

エメックス 93 宣言

我々、第2回世界閉鎖性海域環境保全会議（第2回エメックス）の参加者は、貝原俊民知事がこの国際的なフォーラムを提唱し1990年に第1回エメックスを実現したことに感謝する。また、我々はウィリアム・ドナルド・シェーファー知事が我々をボルチモアに招待し、美しいチェサピーク湾岸で第2回エメックス会議を開催したことに感謝する。

我々は、エメックスが我々全員にとっての関心事についての情報や知識が共有されるのを鼓舞するフォーラムとしての真価を示してきたことを確信する。



我々は、エメックスは以下の原則にささげられるものであると強く信ずる。

- 沿岸域の現象に関する研究やモデリングの発展を含む科学情報の国際的な交換を促進すること；
- 健全な政策遂行にとって必要不可欠な住民側の動機づけや利害についての理解が政策立案者や研究者の間で深まることを助長すること；
- ますます重要になりつつある科学と政策との交錯領域でのコミュニケーションや協力を向上させること；
- 景観が美しく、文化的、歴史的意味合いももった場所として重要な沿岸域を保護するという共通の意思をさらに強化すること；
- 沿岸域の諸問題を解決するのに有益な技術を交換する場を提供すること；
- 人為的なものとしての管轄域を越えた生態系を統轄していく新しい手法を追求すること；

我々は、エメックスはこれらの原則を21世紀に入っても追求することを意図しなければならないことに同意し、またこれらの原則に立って今後のエメックスの構成や参加が形づくられることを希望する。さらに、我々の貴重な沿岸海域と代替のきかない天然資源を保護、保全し、これまでに行われている努力を継続していくために、我々は日本国神戸市に国際エメックスセンターを設立する用意があるという貝原知事の提言を歓迎する。

最後に、我々は、世界中には様々な閉鎖性海域があることから、今後のエメックスはこうした色々な場所で行うのがよいと考えるので、スウェーデンがエメックス96をストックホルムにて主催するとして寛大な申し出を強く支持する。